

令和6年度 片原一色小学校学校運営協議会 第2回会議報告

令和6年9月20日(金)

10:30~12:00

於 会議室

1 開会の言葉

(参加者) 地域代表4名、保護者代表3名、学校代表5名

2 校長挨拶

・最近の物価高の影響もあり、教材の値上がりが想定される。次年度の新1年生の算数セットの購入について、必要なものだけを個人で準備していただく方向で検討している。兄弟姉妹で共有する、不要となった方から譲り受けるなどして準備をしてほしい。今後は、地域で廃棄予定のものをリユース・リサイクルしていく仕組みを構築する試みも大切だと思う。

・石川県七尾市の小学校の校長先生の話聞く機会があり、学校を再開するまでに1ヶ月もかかったということであった。南海トラフ地震や災害等に向けて、地域住民とともに子どもたちの学びの場を守っていかなければならないと考えている。

3 協議事項(議長:会長)

(1) 教育活動の経過報告について

- ① 7月学校評価の集計結果について(教頭)
- ② 教育活動について(教務主任)
- ③ 施設・設備について(校務主任)

質疑応答

- 地域で挨拶運動に積極的に取り組む話が社会福祉協議会からでてきているそうであるが、学校にも話はきているのか。(地域)
 - ・学校には特にきていない。(学校)
 - ・子どもたちは知ってる人とは挨拶ができるが、知らない人とはあまりできない傾向にある。(保護者)
- 薬物乱用防止教室は毎年行っているのか。講師としてどのような方にきていただいているのか。(地域)
 - ・6年生で毎年実施している。稲沢警察署に依頼し、講師を派遣していただいている。
- 体力テストの報告で、立ち幅跳びの記録が特に悪くはないか。(地域)
 - ・立ち幅跳びについて体育館は滑って記録が出ないと子どもが言っていた。体育館だと尻もちが怖い。子どもの体力の問題だけでなく、環境に問題があるのではないか。(保護者)
 - ・以前は砂場で実施していたこともあった。体育館は今回ワックスかけを行って、滑りやすさが随分なくなった。(学校)
 - ・体育館シューズと上靴が同じであるが、昔は別々であった。シューズを替えた方が滑りにくく、床も悪くならないのではないか。(地域)
 - ・シューズを使い分ける方がよいが、シューズを替えることは保護者の負担が大きい。教室は少し安いバレーシューズ、体育館は滑りにくいシュー

- ズで体育館の床を保護も考える。(保護者)
- ・立ち幅跳びのやり方の工夫をしていきたい。(学校)
- ・持続可能な社会に向けて、体操服・シューズなどのリユースも大事な取組である。(学校)
- ・制服、体操服をリユースするのはよいが、足の形がつくので、靴については難しい。(保護者)

4 本年度の学校課題に関する熟議

子どもたちの強み(◎)・弱み(△)について・めざす子どもの姿の実現に向けての方策(☆)について 地域代表と保護者代表に分かれてワークショップを行い熟議した。その後、代表者が地域と家庭の方策について発表し、全体で共有した。

○ 地域の方策について

- ◎よいところは、子どもの人数が少ないので、上級生が下の子の面倒を見てくれるところ。
- △公園には来ないなど、最近では外で遊ぶ子が少ない。
- △最近では挨拶があまりできていないところ。
- ☆挨拶は上級生がすると下級生もするので、上級生が手本を示してくれるとよい。

○ 家庭の方策について

- ◎思いやりの心があるところはよいところなので、継続していきたい。
- △挨拶の声、高学年になると小さくなっていく。
- △外遊びをさせたいが、男子は仲間と出かけるが女子はなかなか外では遊ばない。
- ☆家庭でも「おはよう」「行ってきます」「ただいま」「おやすみなさい」など声をかけ、日常のあいさつを大切にしていきたい。
- ☆規則正しい生活習慣を身に付けさせるために、ゲーム・スマホは時間を決め、約束の時間になったら声をかける。
- ☆主体性、積極性、自主性を伸ばすために、例えば、家庭でもお手伝いの声かけを積極的にする。また、兄弟姉妹で競わせてみる。

5 その他

保護者代表から出された、行政区に入っていない家庭や子ども会に入会していない家庭が増えていくことで生じる問題について話し合いを行った。

- ・行政区に入っていないことで、通学団で通うことに地域の理解が得られないという問題が出ている。しかし、通学団は、子どもの安心・安全を守るためのものであるため、行政区への加入の有無と切り離して考えていく方がよい。区長さんに相談していくとよい。(地域)
- ・本来は行政区および子ども会に入ってもらうのが理想であるため、子どもが小学校に通う間だけでも、加入することを考えていただけるとよい。(地域)
- ・地域の子供が一人で通って事故に遭ったりしたら、社会において地域の責任を問われかねない。地域の子供のためにどうすべきか、保護者や地域でよく話し合っていくとよい。(地域)

6 閉会の言葉

(次回の第3回学校運営協議会の日程について確認)